

心身健全!



■プロフィール／大槻剛巳(おつき たけみ)
 川崎医科大学衛生学教授
 0歳：京都府福知山市にて生誕
 14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
 14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
 15歳：倉敷市に転居
 15&18歳：NHKあなたのメロディー出演
 18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
 20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
 24歳：川崎医科大学卒業
 以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
 1992-1996年：米国留学(医学研究)
 1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
 2009年：Camnet GH-F(10-19)パーソナリティ担当
 現在に至る

CAMNETでお楽しみの方皆さん、いかがお過ごしですか? 「心身健全!」パーソナリティの川崎医科大学 衛生学 大槻剛巳です。

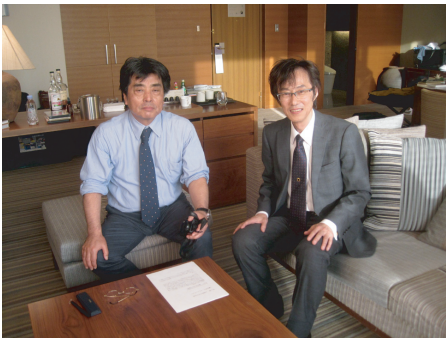
さて5~6月号ですね!

2014年5月25日~27日、岡山コンベンションセンターにて第84回日本衛生学会学術総会を開催しました。

これを書いているのは丁度、その開催を直前に控えた日々です。学会の報告はまた、次の号で紹介しますね!

前号でも紹介しましたが、その企画の一環で作家の村上龍氏のオリジナル・ロング・インタビュー「村上龍・健康科学を語る」の収録に都内某所に行ってきました。大槻はインタビューの筈が、なんだかこちらからもいろいろ語ってしまっ、最終的には「衛生学とコミュニティ」【対談】村上 龍・大槻剛巳 ということになっちゃいました。でも、とってもいい内容になったと思います。

その時の記念写真を紹介しますね。



▲村上 龍(左)と

そして収録の後、龍さんがプロデュースしている、龍さんが大好きなキューバン・ミュージック、RYU'S CUBAN NIGHT 20周年記念のLIVEアルバムを頂戴しました。感動!!! 嬉しいことです! 紹介します。



それと、市民公開企画では、この龍さんとの対談のオリジナル・ビデオ放映とは別に、前号でも紹介した日本学術会議との合同シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線被ばくと健康管理」がある訳ですが、これらのPRのために岡山のケーブルTV oniびじょんさんの方々の情報番組「ニュースわいど」に出演させていただきました。当日の番組欄でも実はとっても大きく記事っぽく取り上げてもらいました。

山 陽 新 報 及 び

2014年(平成26年)5月14日 水曜日 CATV

■ニュースわいど
 後6・0、8・0、10・0
 岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町)を主会場に第84回日本衛生学会学術総会(25~27日)と第87回日本産業衛生学会(21~25日)が開かれる。学術総会の大会会長で川崎医科大学教授(衛生学)の大槻剛巳さん=写真=に聞く。

日本衛生学会学術総会では、環境医学や予防医学などについて研究発表。25日午後4時から「福島原発事故による放射線被ばくと健康管理」をテーマに、日本学術会議と合同で市民公開講座があり、水産物の放射能汚染状況、染色体解析による被災住民の初期被ばく検査などが報告される。

また大槻さんが作家・村上龍さんに「健康科学」についてインタビューしたビデオが放映される。

そして、放送後にアナウンサーの金子さんと記念撮影!



2008年12月に市民公開講座「森は緑に、木は健康に」～医療と建築の融合～を開催した時に、最初に電話インタビューで出演させていただいた時に知り合って、その後2回ほどはピアノあるいはギターの弾き語りで出演させてもらったこともあり、今回、まあ、売り込んでみたら、丁度空

いている日程枠で、大槻も移動可能ってことだったので出演させていただいた次第でした。嬉しいことです。

さて、こういった準備をして実施した第84回日本衛生学会学術総会・・・もちろん学術の面もそうですが、やっぱりイベントですので開会セレモニーとか懇親会のパフォーマンスとか、大槻もいろいろと企画もしています。

この号が出る時は既に終了していますが、その次でも事の次第を報告しますね! 特にそういったイベントとしての盛り上げとかについて・・・。

では、今月の歌詞紹介。楽曲製作は1973.05.08.です。高校の頃に作った曲で、大学の頃にFusionのInstrument のバンドでもやりました。

Crystal Love

思い出して あの頃
 ガラスばりの 愛にも
 狂うほどに 酔っていたの

悲しみには 背を向け
 細い指を 絡めた
 二人だけの 白い扉

目覚まし時計と 二人の日記を
 机の上 残したまま
 鍵をおろした

胸に充ちる 涙を
 あなた宛に 送ろう
 ガラスばりの 愛のしるし

見つめ合えば それだけ
 いたわり合う 二人は
 口を閉ざし 背中合わせ

喉元まで 出ている
 一言さえ 云えない
 愛している あなただけを

小さな傷跡 いつまでも数え
 重く鍵を かけた時が
 よみがえるだけ

胸に充ちる 涙を
 あなた宛に 送ろう
 ガラスばりの 愛のしるし

♪オリジナルCD
 プレゼントします!
 詳しくは
 プレゼントコーナーで